

～令和5年12月静岡県議会定例会における質問～

質問者：良知 駿一 議員

質問日：令和5年12月11日（月）【3番目】

会派名：ふじのくに県民クラブ

項目	1 浜名湖花博2024における来場促進の取組について
答弁者	知事
質問要旨	<p>年明けからは会場となる浜名湖ガーデンパークにおいて本格的な会場設営を行うとのことであり、来場者に満足していただけるよう、しっかりと準備を行っていただきたいと思う一方、どんなに万全な会場整備や受入準備を行っても、実際に多くの方に来場していただけないと花博を開催する意味がない。</p> <p>浜名湖ガーデンパーク会場の目標来場者数55万人の達成のためには、様々な機会を利用しながら、花博の魅力についてしっかりと情報発信していく必要がある。</p> <p>先月にもイベントを開催するなど、機運醸成に取り組んでいることは承知しているが、現段階では花博開催について県内外で十分な周知がされているとは言えない状況ではないかと感じている。</p> <p>そこで、県は今後、どのように情報発信を行う予定なのか伺う。</p> <p>また、今回の花博開催は、現在大河ドラマの放送により脚光を浴びている私の地元浜松市に更に観光客を呼び込み、コロナ禍で落ち込んでいた観光需要を回復させる大変良い機会であり、地元観光関係者も期待をしている。来場者の方々に花博会場だけでなく周辺の観光スポットを訪れていただき、浜松市内での滞在時間や消費を増加させるためには、地域の観光関係者との連携が欠かせない。</p> <p>そこで、県はどのように地域関係者との連携を行っていくのか伺う。</p>

＜答弁内容＞

良知駿一議員にお答えいたします。浜名湖花博2024における来場促進の取組についてであります。

今回の花博は、都市の活力と田園の持つ豊かさに、デジタルを融合させたデジタル田園都市の実現を目指しております。県内外から、多くの方に来場いただくとともに、様々な魅力を有する周辺地域への周遊を促進するためには、議員御指摘のとおり、効果的な情報発信と地域の観光事業者との連携が重要であると考えております。

まず、情報発信につきましては、旅行会社を対象とした商談会や企業訪問等により、花博の見所等を直接PRするとともに、県内外の集客イベントや商業施設でのプロモーション、記念切手の販売、ラッピングバスの運行など、花博の知名度を高める取組を行っております。

今後は、JRや名古屋鉄道などの73駅で、ポスター広告を掲示するほか、花の魅

力やイベント等の情報を満載した花博ガイドの配布を行ってまいります。あわせて、ウェブやSNSに加え、テレビ局等を訪問するメディアキャラバンなどを実施し、来場につながる広報を強化してまいります。

また、地域の観光事業者との連携につきましては、今年度、遠州・浜名湖エリアの観光団体や企業との協働により、花博と周遊観光を一体的に推進する体制を構築いたしました。この中で、奥浜名湖地域や天竜浜名湖鉄道沿線の観光施設や体験農園、舟運の起点となる海湖館でのイベント、昭和の小堀遠州と称される中根金作氏が手掛けた庭園を巡るツアーなど、地域と連携した周遊観光を促進してまいります。

具体的には、浜松・浜名湖ツーリズムビューローと協力いたしまして、地域の観光施設の魅力やイベントの内容、地元飲食店の優待サービスなどを、SNSやホームページで一元的に情報発信してまいります。加えて、花博会場と地元商店街を巡るスタンプラリーや、県外からの旅行ツアーの商品化など、来場者が周辺観光施設に足を伸ばす仕組みを充実してまいります。

県といたしましては、効果的な情報発信や地域の観光事業者との連携により、目標来場者数55万人の達成に向けまして取り組んでまいります。本県の花弁振興や地域経済の活性化にも結び付けたいと考えております。花緑にあふれた豊かな暮らしの素晴らしさを発信してまいりたいと考えております。

なお、その他の御質問につきましては、副知事、関係部局長及び教育長から御答弁申し上げます。